近畿大学病院 産婦人科

第 1 版　2026 年 8 月 12 日

近畿大学病院 産婦人科で子宮体癌に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学病院 産婦人科（以下、当科）では、「子宮体癌に対する内視鏡下手術におけるリンパ節郭清別の周術期成績の比較検討」という臨床研究を行っています。そのため、当科で子宮体癌に対して内視鏡下手術（腹腔鏡下手術及びロボット支援下手術）を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部等倫理委員会（https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法

この研究では、子宮体癌に対して内視鏡下手術（子宮全摘術単独、又はこれに骨盤リンパ節郭清若しくは傍大動脈リンパ節郭清を併施したもの、もしくはこれにセンチネルリンパ節生検を併施したもの）を施行した症例において、リンパ節郭清の範囲によって手術時間、出血量、摘出リンパ節数、リンパ節転移陽性率、合併症発症率等の周術期成績に影響を及ぼしたかを検討することを目的としています。当科で子宮体癌に対して腹腔鏡下手術が行われた患者様の診療情報を利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供したり、別の研究で利用したりすることはありません。

② 利用する情報の項目

カルテ情報（年齢、Body mass index（BMI）、病期、組織型、手術術式、手術時間、出血量、摘出リンパ節数、リンパ節転移の有無、合併症の有無及び内容、術後経過）
産科婦人科学教室内に保管している手術記録

③ 利用開始する予定日

近畿大学医学部長の研究実施許可日（2026 年 10 月 6 日）

④ 利用する者の範囲

研究責任者：小谷　泰史
研究分担者：佐野　友香

⑤ 情報の管理について責任を有するものの名称

近畿大学医学部

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合で

も、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、申し出のタイミング（すでに研究結果の解析段階に入っている、解析がすでに終了している、など）によっては不可能な場合があることをご了解ください。

⑦ ⑥の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

［お問い合わせ先］
近畿大学病院 産婦人科　小谷泰史
電話：072-288-7222　FAX：072-298-1500

以上